

令和5年度における温室効果ガス等の排出の削減に  
配慮した契約の締結実績の概要

令和6年5月22日  
独立行政法人  
国立特別支援教育総合研究所

国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（平成19年法律第56号。以下「環境配慮契約法」という。）第8条第1項の規定に基づき、令和4年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約（環境配慮契約）の締結実績の概要を取りまとめたので公表します。

1. 令和5年度における環境配慮契約の締結概要

環境配慮契約法に基づき、独立行政法人国立特別支援教育総合研究所が環境配慮契約を締結した実績は、電気の供給を受ける契約1件でした。

(1) 電気の供給を受ける契約

令和4年度において裾切り方式による入札を2回実施した結果、不落となったため電気最終保障供給約款にて契約を締結したものは、以下のとおりです。

契約期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
契約電力	264kW
予定使用電力量	677,500 kWh
契約方式	事業者の環境配慮の取組状況により入札参加資格を制限する一般競争入札(裾切り方式)※1実施の結果、不調・不落により電気最終保障供給約款による随意契約
入札申込者	0（入札参加資格に適合した者：0者）
契約者	東京電力パワーグリッド株式会社

※ 当該入札の申込者のうち、二酸化炭素排出係数、未利用エネルギー活用状況及び新エネルギー導入状況に係る数値をそれぞれ点数化し、その合計が基準以上である者の中から、最低の価格をもって申込みをした者を落札者とするもの。